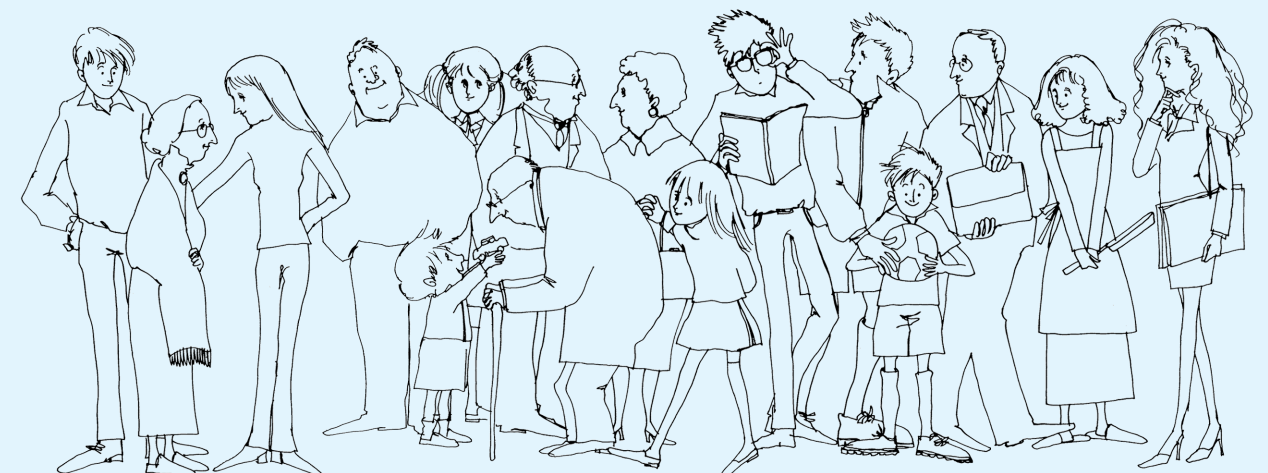
TOSHIBA

（地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵）

東芝地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョンテレビ取扱説明書

形名 28DX100
32DX100
36DX100

インターネット編

- この取扱説明書は、インターネット機能を使用したインターネットの操作について説明しています。
お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。
- 取扱説明書（本編）もよくお読みのうえ、正しくお使いください。

株式会社 東芝 CTV事業部
〒105-8001 東京都港区芝浦１－１－１

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

TD/D 23552160

もくじ

第1章 はじめに

第2章 ホームページを見る

第3章 インターネットメニューを使う

第4章 インターネット設定

第5章 その他

お願いとご注意 ―必ずお読みください―

●この取扱説明書は、インターネットの操作方法について記載しています。
インターネット機能を使用するのに必要な接続･設定方法については、この取扱説明書には記載していません。
取扱説明書（本編）199、264ページをご覧ください。

●取扱説明書（本編）の「安全上のご注意」（→8ページ）と「使用上のお願いとご注意」（→15ページ）もよくお読みください。

●この取扱説明書では、製品に付属されているリモコンを使った操作説明になっています。リモコンについては、詳しくは取扱説明書（本編）をご覧ください。

●この取扱説明書に記載されているテレビ画面表示は、実際に表示される画面とレイアウトや文章表現などが異なる場合があります。画面表示については、実際のテレビ画面でご確認ください。

●専門的な用語については、「用語について」（→37ページ）をご覧ください。

●インターネット機能をご使用になるには、ADSL、ケーブルテレビなどインターネット接続業者とのご契約が必要です。ご契約については、お買い上げの販売店、またはADSLなどの回線事業者にご相談ください。

●本機でインターネットが使用できるのは、イーサネット通信のみです。一般の電話回線を利用したダイヤルアップやISDN等には対応していません。

●回線の接続環境や接続先のサーバの状況等によっては、正しく動作しない場合があります。

●Webサイトによっては、本機のソフトウェア及びハードウェアが対応していない場合があります。そのため映像、文字等が正しく表示されない、または機能が正しく動作しないことがあります。

●本機で採用しているインターネット機能は、基本的な閲覧機能のみに対応しており、メール機能やインターネット上のプラグインソフト（FlashやJavaなど）等の機能には対応していません。また、今後の新技術に対しても対応できない場合があることを、あらかじめご了承ください。

●この取扱説明書内の画面イラストの中のWebサイトは、ページによっては今後は変更、消去される場合があります。

●インターネットを終了する場合は、必ず終了ボタンまたは一発ネットボタンで行ってください。
インターネットをご覧になっているときに以下の操作等をして、強制終了をした場合には、お気に入りや履歴、Cookie等の様々な情報が正しく保存されません。
･ インターネット起動中にテレビ本体の主電源スイッチを押したとき
･ インターネット起動中に電源コードを抜くなどで、AC電源を遮断したとき

●録画予約実行中や一発録画中、i.LINKモードのときなどには、インターネットをご覧になれません。
（インターネットをご覧になっているときに録画予約が始まると、インターネットは自動的に終了します。）

●インターネット上の画像や音声等の情報については、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

●本機の通信機能を利用した結果あるいは利用できなかったことによって生じた損害等の補償につきましては、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本機の仕様および機能などは、製品改良のため予告なく変更することがあります。

● 本製品には、インターネットブラウザとして（株）ACCESSのNetFrontV3.0 DTV Profileを搭載しています。
● Copyrignt（C）　1996-2004　ACCESS　CO.,LTD.
● NetFrontは、（株）ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
● 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS
NetFront v3.0 DTV Profile

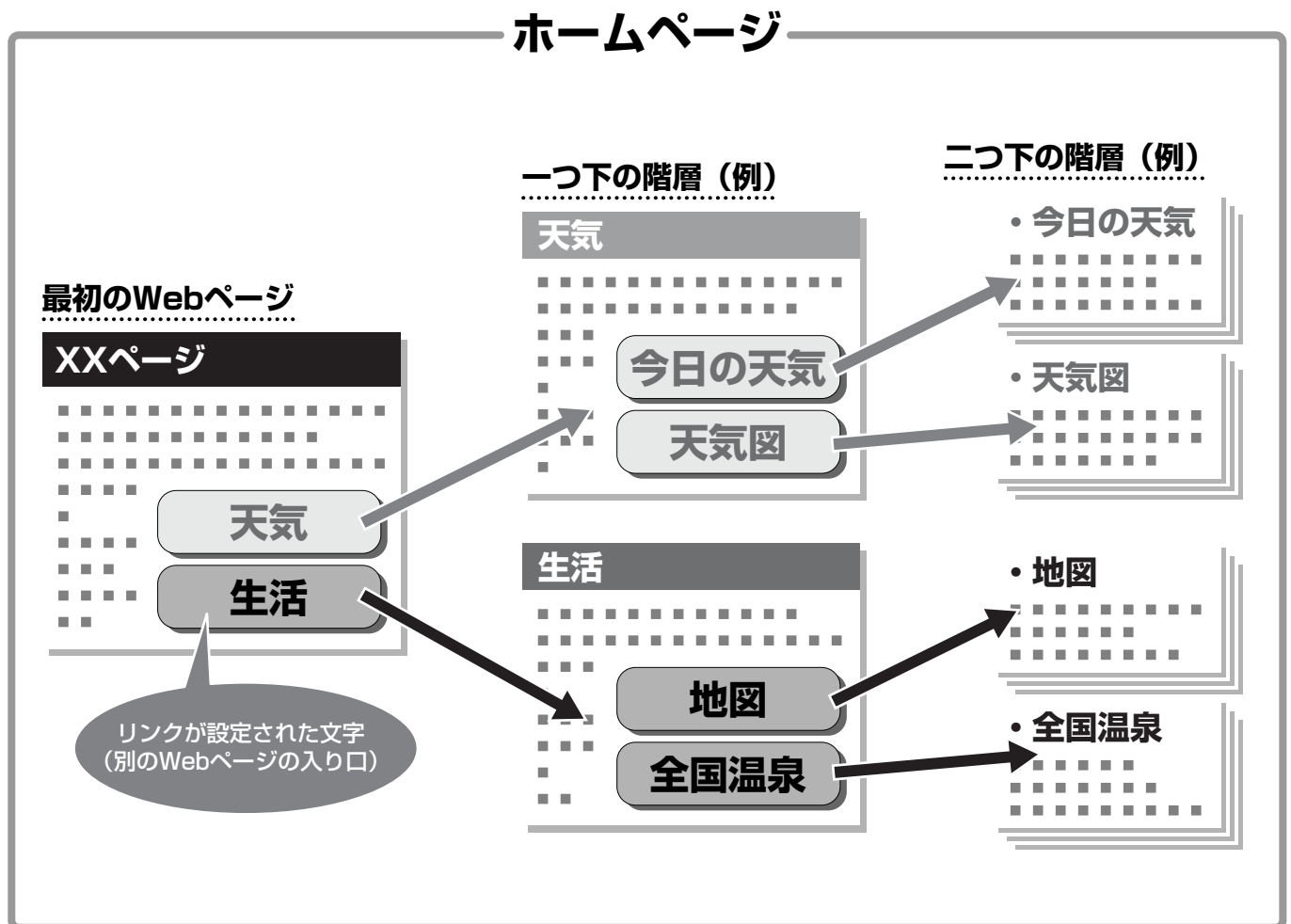
ホームページとは・・・

● ホームページとは文章や画像などで構成された情報の集まりです。
世界中のコンピューターネットワークを相互に接続した「コンピューターネットワークのネットワーク」である“インターネット”を利用することによって、世界中のたくさんのホームページから情報を入手でき、距離を超えたコミュニケーションが可能となります。

■ホームページとはWeb(ウェブ)ページ

- ホームページは、下図のように階層構造になっています。
- この取扱説明書では、下図のように下の階層を含めた全体をホームページと呼び、個々のページをWebページと呼んでいます。
（本などでは、最初のWebページのみをホームページと呼ぶ場合もあります。）
- この取扱説明書では、Webページまたは、ページと略して書いている個所もあります。

■リンクについて

- リンクは、別のWebページへの入り口です。
選んで決定ボタンを押すと、選んだリンク先のWebページに移動します。

準備（接続・設定）

接続をする

●取扱説明書（本編）の（→199ページ）「Ether（イーサ）端子の接続」にしたがって接続を行ってください。

インターネットにつなぐための設定をする

●取扱説明書（本編）の「通信方式について」、「通信接続設定の設定項目について」（→264ページ）をご覧のうえ、以下の設定をしてください。

①「通信環境の設定」（→265ページ）を設定する

②「イーサネット設定」（→266ページ）を行う

（インターネット起動時に暗証番号の入力が必要となるようにする場合）

●33ページの操作で設定してください。

基本の操作（ホームページを見る／終了する）

はじめに

「準備（接続・設定）」（→５ページ）は終わっていますか？
※「ホームページとは…」（→４ページ）もご覧ください。
●操作は製品に付属するリモコンで行ってください。

1 一発ネットボタンを押す

●インターネットが起動し、しばらくするとホームページが表示されます。（右図）
●メニューボタンを押し、カーソルボタン▲·▼·◄·►で「インターネット」を選び、決定ボタンを押して起動する方法もあります。

青、赤、緑の色タブそれぞれについてインターネット表示画面をもちます。（各画面は色ボタンで切り換えて見ることができます。）各色タブに設定されているホームページ名が表示されます。

●静止画面表示中や二画面表示中などの場合には、一発ネットボタンを押してもインターネットを起動できません。その場合は終了ボタンを押し、通常画面に戻してから、再度一発ネットボタンを押してください。

右の画面が表示された場合

現在の暗証番号を入力してください。
⓪～⑨で番号入力 ◄►でやり直し 戻るで中止

●**インターネットを起動するには、数字ボタン0～9（⑪～⑨）で暗証番号を入力する**
・間違って入力した場合は、カーソルボタン◄を押し、1桁目からもう一度入力してください。
※暗証番号については33ページをご覧ください。
※上記の暗証番号入力後、さらにユーザーID･パスワード入力画面が表示されることがあります。詳しくは7ページの「お知らせ2」をご覧ください。

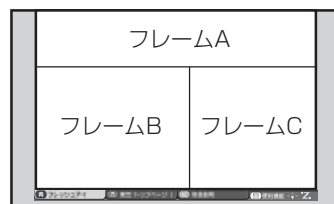
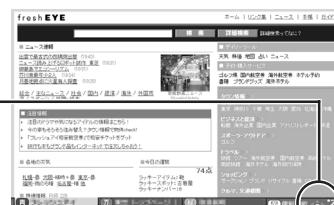
登録されているホームページを切り換えて見るには

●**青、赤、緑ボタンを押す**
・各色タブに設定されているホームページに切り換わります。
※各色タブに設定されているホームページは変更できます。（→14ページ）

2 カーソルボタン▲·▼·◄·►で見たい項目を選ぶ

●画面上の矢印（▲·▼·◄·►）が明るく表示されている場合は、画面に表示しきれない部分が矢印の方向にあることを表しています。
カーソルボタン▲·▼·◄·►を押し続けると、その方向に進んで表示されます。

Webページが複数のフレームで構成されている場合

・Webページによっては、1つのページが複数のフレーム（それぞれがアドレスを持っている領域）で構成されている場合があります。（右図の例を参照）その場合は、以下の操作でフレームを選んでください。
●**今見ている色タブの色（青、赤、緑）のボタンを押す**
・押すごとに順次フレームが選ばれます。（選んでいるフレームは青色の枠で表示されます）

・上図は青タブの画面を見ている場合です。この場合は、青ボタンを押すごとに順次フレームが選ばれます。

3 決定ボタンを押す

● 選んだ項目のページに移動します。

4 ［インターネットを終了するには］終了ボタンを押す

● 一発ネットボタンを押しても終了します。

● Webページが表示されるまでの時間は、接続方式などのプロバイダーとの加入契約の内容や、回線の混み具合などによって大きく異なります。
場合によっては、Webページをすべて表示するまでに数分以上かかる場合もありますので、あらかじめご注意ください。

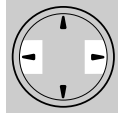
お知らせ2

● Webサイトによっては、6ページ手順**1**の暗証番号入力とは別の、そのWebサイトをご覧になるためのユーザIDやパスワードの入力が必要な場合があります。その場合は、それらの入力画面が表示されますので入力してください。（その場合のユーザID・パスワードについては、そのWebサイトにお問い合わせください。）

「便利機能」を使う

1 ホームページを見ているときに黄ボタンを押す

● 便利機能メニューが表示されます。(右下図)
※ホームページを見る方法は、6ページをご覧ください。

2 カーソルボタン ◀·▶ で機能を選び、決定ボタンを押す

● 選んだ機能が実行されます。
(または選んだ機能の画面が表示されます。)
詳しくは下の図をご覧ください。

機能(アイコン)を選ぶと、機能名が表示されます。

3 [便利機能メニューを消すには] 黄ボタンを押す

「戻る」:1つ前のページに戻ります。

「進む」:1つ先のページに進みます。

「再読込み」: 表示しているページを読込みし直します。
「中止」: 読込み中に、読込みを中止します。
(ページ読込み中には「中止」が表示され、それ以外のときに「再読込み」が表示されます。)

「スタートページ」:今選んでいる色タブ(青・赤・緑)のどれかに登録されているページに戻ります。

「URL入力」:アドレス(URL)を入力して、ホームページを表示させるときに使います。
(詳しくは9ページ)

「お気に入り」:あらかじめ登録したお気に入りのホームページのリストから選ぶときに使います。
(詳しくは10ページ)

「お気に入りに追加」:今表示しているページをお気に入りのリストに追加します。

「履歴」:表示したページ履歴からページを選ぶときに使います。
(詳しくは12ページ)

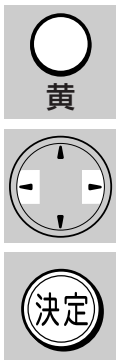
「メニュー」:設定などをするときに使います。
(詳しくは「インターネットメニューを使う」13ページ)

ホームページのいろいろな見かた

アドレス(URL)を指定してWebページを見る

● 見たいWebページのアドレス(URL)を入力して、テレビ画面にWebページを表示させます。

1 以下の操作で URL 入力画面にする

黄

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン ◄·► で「URL入力」を選び、決定ボタンを押す
- URL入力画面(右下図)が表示されます。

決定

2 カーソルボタン▲·▼·◄·► でURLの入力場所を選び、決定ボタンを押す

- 「文字入力」画面が表示されます。

URLの入力場所

今までに入力したアドレス(URL)を引用して入力する場合

①カーソルボタン▲·▼·◄·► で「入力履歴」を選び、決定ボタンを押す
- 入力履歴が表示されます。
- 入力履歴がなければ選ぶことはできません。

②カーソルボタン▲·▼ でアドレス(URL)を選び、決定ボタンを押す

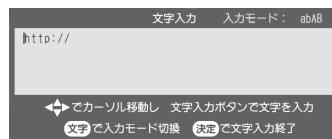
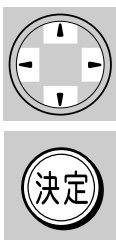
③カーソルボタン▲·▼·◄·► でURLの入力場所を選び、決定ボタンを押す

ページアイコン

1ページ内に表示しきれない場合は、カーソルボタン ◄·► でページを切り換えられます。

3 文字入力ボタンでアドレス(URL)を入力する

- 文字入力のしかたは取扱説明書(本編)の112ページをご覧ください。
- 入力可能な文字は、半角英字／半角数字／半角記号です。文字入力については、左のお知らせの「文字入力について」をご覧ください。
- 「www.」、「com/」などを定型文として入力することもできます。
  詳しくは左のお知らせの「定型文の入力」をご覧ください。
- URLの入力文字数は254文字以内です。これを超えるとその旨のメッセージが表示される場合があります。

文字入力　入力モード： abAB
http://
でカーソル移動し　文字入力ボタンで文字を入力
文字で入力モード切換　決定で文字入力終了

4 カーソルボタン▲·▼·◄·► で「OK」を選び、決定ボタンを押す

- 入力したURLのWebページが表示されます。
  Webページが表示されるまで時間がかかる場合もあります。
  7ページのお知らせ1もご覧ください。
- Webページについては4ページをご覧ください。

■文字入力について

- 基本的には、取扱説明書（本編）と同じですが、さらに以下の機能を使うことができます。

■ 改行の入力
(インターネット起動中のみ)
- ・現在の入力できる記号の一覧末尾にあります。
- ・そのときのモードによっては入力できない場合があります。

■ 定型文の入力
(インターネット起動中のみ)
- ・URL入力をするときに、www.などの定型文を定型文一覧から選んで入力することができます。
- ・そのときのモードによっては入力できない場合があります。

【定型文の入力方法】

①右の手順3の操作時に、文字ボタンを押す

②カーソルボタン▲·▼·◄·► で定型文一覧から定型文を選び、決定ボタンを押す

[定型文]
www. .co.jp/
.ne.jp/.ac.jp/
.or.jp/ .com/

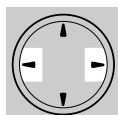
ホームページを見る

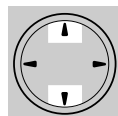
「お気に入り」リストからWebページを見る

■選びかた

● あらかじめ「お気に入り」に登録したリストからWebページを選んで見ることができます。
最初の状態でいくつかのページが登録されていますが、「お気に入りに追加」で追加することもできます。（次ページ）
「お気に入り」の編集をする（→16ページ）もご覧ください。

1 以下の操作で、お気に入り画面にする

①**ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す**
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

②**カーソルボタン ◄·► で「お気に入り」を選び、決定ボタンを押す**
● お気に入り画面（右下図）が表示されます。

2 カーソルボタン▲·▼ で見たい Web ページを選び、決定ボタンを押す

● 選んだWebページが表示されます。
Webページが表示されるまで時間がかかる場合もあります。
7ページのお知らせ1もご覧ください。
● Webページについては4ページをご覧ください。

ページアイコン

1ページ内に表示しきれない場合は、カーソルボタン ◄·► でページを切り換えられます。

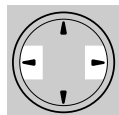
■登録のしかた

● 最大50個のWebページを「お気に入り」に登録することができます。(最初に登録済みのものも含みます。)

1 登録したい Web ページを開く

● 6ページの「基本操作」で開くことができます。

2 以下の操作で、お気に入りに追加する

①黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。

②カーソルボタン ◀·▶ で「お気に入りに追加」を選び、決定ボタンを押す
● お気に入りリストの一番下に追加されます。

URL http://www.toshiba.co.jp/contents/index_j.htm
お気に入りに追加

登録の最大数を超えた場合

● 右のメッセージが表示されます。
・ 16ページの「お気に入りの編集」で「削除」したあと、再度登録の操作を行ってください。

「お気に入りがいっぱいです。どれか削除してから登録してください。」

■次のメッセージが表示された場合
● 「このページはお気に入りに追加できません。」
● 「追加しようとしてるお気に入りはすでに登録されています。」
・ 決定ボタンを押して終了してください。

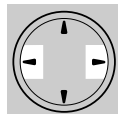
3 決定ボタンを押す

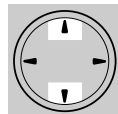
お気に入りとして追加しました。
決定 を押す

履歴からWebページを選ぶ

● 今までに見たWebページの履歴から選ぶことができます。

1 以下の操作で、履歴画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

②カーソルボタン ◀·▶ で「履歴」を選び、決定ボタンを押す
● 履歴画面（右下図）が表示されます。

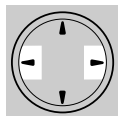
2 カーソルボタン▲·▼ で見たい Web ページを選び、決定ボタンを押す

● 選んだWebページが表示されます。
Webページが表示されるまで時間がかかる場合もあります。
7ページのお知らせ1もご覧ください。
● Webページについては6ページをご覧ください。

ページアイコン

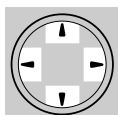
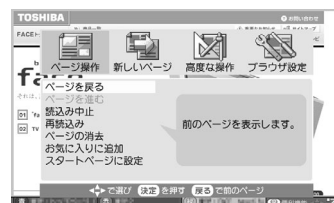
1ページ内に表示しきれない場合は、カーソルボタン ◀·▶ でページを切り換えられます。

ページ操作

● ホームページのページを操作するときに使います。
●「スタートページに設定」については 14 ページをご覧ください。

1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン ◄·► で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン ◄·► で「ページ操作」を選び、カーソルボタン▲·▼ でページを操作する項目を選んで、決定ボタンを押す

●各操作項目については、下の表をご覧ください。
●そのとき操作できない項目は、薄く表示されます。

ページ操作の項目	内　　容	「便利機能」での名称
ページを戻る　※1	1つ前のページに戻ります。	戻る
ページを進む　※1	1つ次のページに進みます。	進む
読込み中止　※1	表示しているページの読込みを中止します。	再読込み／中止　※2
再読込み　※1	今見ているページを最新の状態にします。	再読込み／中止　※2
ページの消去	今見ているページを消去します。	——
お気に入りに追加　※1	今見ているページをお気に入りに追加します。動作は「便利機能」の中の「お気に入りに追加」(→8ページ)と同じです。	お気に入りに追加
スタートページに設定	今見ているページを選択している色タブ(青、赤、緑)のスタートページとして設定します。詳しくは14ページをご覧ください。	——

● ※1印のついている項目については、「便利機能」(→8ページ)と同じ動作をします。
● ※2印の「再読込み／中止」については、データの読込みをしているときには「中止」を表示し、それ以外のときには「再読込み」を表示します。

ページ操作 つづき

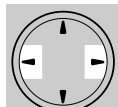
スタートページに設定

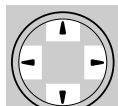
● 今見ているページをスタートページに設定します。青、赤、緑の色タブごとに設定できます。

1 スタートページに設定するホームページを開き、登録する色タブの青、赤、緑ボタンを押す

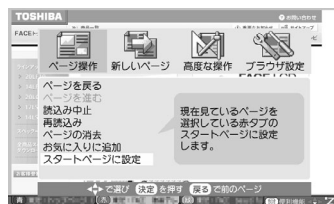
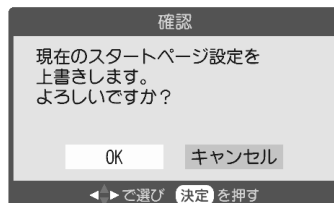
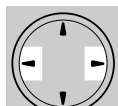
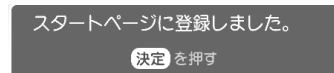
● 6ページの「基本操作」で開くことができます。

・青、赤、緑ボタンでタブを選んでください。

2 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)
②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

3 カーソルボタン◄·►で「ページ操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「スタートページに設定」を選び、決定ボタンを押す

■次のメッセージが表示された場合
●「このページはスタートページに設定できません。」
・決定ボタンを押し、他のホームページを選び直してください、
●「URLが長すぎてスタートページに設定できません。」
・URLの文字数は、254文字以内です。

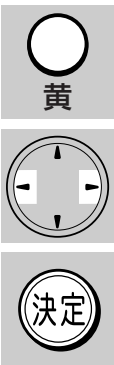
4 カーソルボタン◄·►で「OK」を選び、決定ボタンを押す

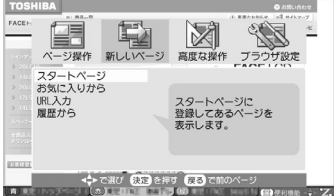
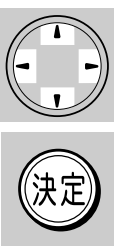
確認
現在のスタートページ設定を上書きします。
よろしいですか？
OK キャンセル
◄·►で選び 決定 を押す

5 決定ボタンを押す

スタートページに登録しました。
決定 を押す

新しいページを見る

● インターネットメニューから新しいWebページを開くときに使います。

1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◄·►で「新しいページ」を選び、カーソルボタン▲·▼で項目を選んで、決定ボタンを押す

● 各項目については、下の表をご覧ください。
● 各項目は「便利機能」（→8ページ）と同じ動作をします。

項　目	内　　容	「便利機能」での名称
スタートページ	スタートページとして設定されているページを表示します。（スタートページとは、その色タブ（青、赤、緑）を選んだときに最初に表示されるページです。）	スタートページ
お気に入りから	登録してあるお気に入りページのリストから選んで表示します。	お気に入り（→10ページ）
URL入力	アドレス（URL）を入力して、ホームページを表示します。	URL入力（→9ページ）
履歴から	表示したページの履歴から選んで表示します。	履歴（→12ページ）

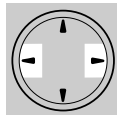
高度な操作

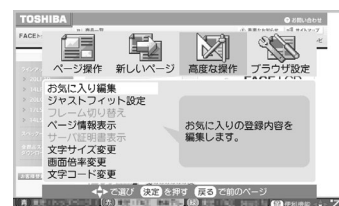
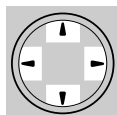
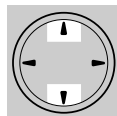
「お気に入り」の編集をする

●お気に入りに登録しているWebページのタイトルやURLを編集するときに使います。また、「お気に入り」リストから削除するときに使います。
※最初から登録されているWebページは削除できません。

1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

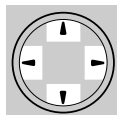
黄

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
●便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)
②カーソルボタン◀･▶で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
●インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◀･▶で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲･▼で「お気に入り編集」を選んで、決定ボタンを押す

●「お気に入り編集」リストが表示されます。

3 カーソルボタン▲･▼で編集、または削除したいお気に入りを選び、決定ボタンを押す

右のメッセージが表示された場合

●このお気に入りは編集(削除も)できません。

「このアイテムは編集できません。」

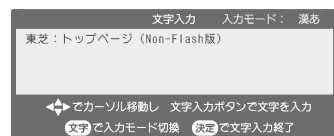
4 下記を行う

編集する場合

①カーソルボタン▲·▼·◄·► でタイトル、またはURLを選び、決定ボタンを押す
- 文字入力画面が表示されます。

②文字ボタンでタイトル、またはURLを入力する
- 文字入力のしかたは、取扱説明書（本編）の112ページをご覧ください。
  （文字によっては入力できないものがあります。）
- タイトルの入力可能な文字数は全角文字が12文字（半角文字24文字）です。
- URLの入力可能な文字は、半角英字／半角数字／半角記号です。文字入力については、下のお知らせの「文字入力について」をご覧ください。
- 「www.」、「com/」などを定型文として入力することもできます。
  詳しくは下のお知らせの「定型文の入力」をご覧ください。
- URLの入力文字数は254文字以内です。これを超えるとその旨のメッセージが表示される場合があります。

③カーソルボタン▲·▼·◄·► で「OK」を選び、決定ボタンを押す

削除する場合

- カーソルボタン▲·▼·◄·► で「削除」を選び、決定ボタンを押す

5 戻るボタンを押す

■文字入力について
- 基本的には、取扱説明書（本編）と同じですが、さらに以下の機能を使うことができます。
  - ■ 改行の入力（インターネット起動中のみ）
    ・現在の入力できる記号の一覧末尾にあります。
    ・そのときのモードによっては入力できない場合があります。
  - ■ 定型文の入力（インターネット起動中のみ）
    ・URL入力をするときに、www.などの定型文を定型文一覧から選んで入力することができます。
    ・そのときのモードによっては入力できない場合があります。
    【定型文の入力方法】
    ①上の手順4の②の操作時に、文字ボタンを押す
    ②カーソルボタン▲·▼·◄·► で定型文一覧から定型文を選び、決定ボタンを押す
    ［定型文］
    www. .co.jp/
    .ne.jp/.ac.jp/
    .or.jp/ .com/

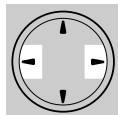
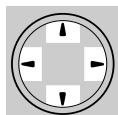
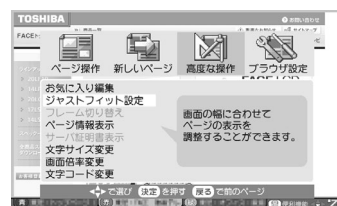
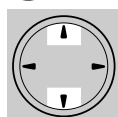
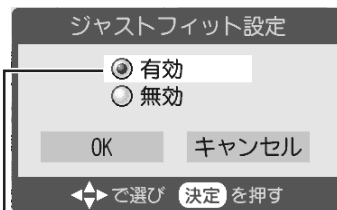
インターネットメニューを使う

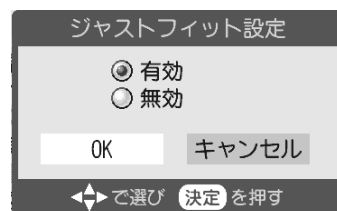
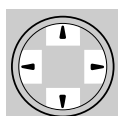
画面の幅に合わせて表示させる

● Webページの横幅を本機の表示エリアの横幅に合わせて表示させることができます。(横幅が欠けないように表示させることができます。)
※ページの内容によっては、レイアウトが異なって表示される場合があります。

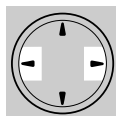
1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

黄

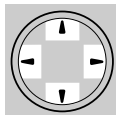
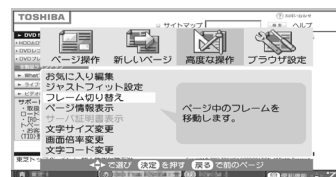
①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)
②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◄·►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「ジャストフィット設定」を選んで、決定ボタンを押す

● 「ジャストフィット設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン▲·▼で「有効」を選び、決定ボタンを押す

● ジャストフィット設定にしない場合は、カーソルボタン▲·▼で「無効」を選び、決定ボタンを押してください。

決定ボタンを押すとチェックマーク「●」が付きます。

4 カーソルボタン▲·▼·◄·►で「OK」を選び、決定ボタンを押す

フレーム切り替え

● フレームが複数あるWebページの場合に、フレームを選択するときに使います。カラーボタンでも同じ操作ができます。(→6ページの「Webページが複数のフレームで構成されている場合」をご覧ください。)

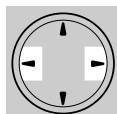
1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- インターネットメニューが表示されます。

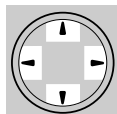
2 カーソルボタン◄·►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「フレーム切り替え」を選んで、決定ボタンを押す

- 選んでいるフレームが変わります。
- ページ中にフレームが存在しない場合は、「フレーム切り替え」は薄く表示され、選択できません。

表示中のページの情報を見る

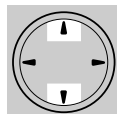
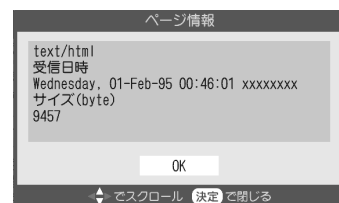
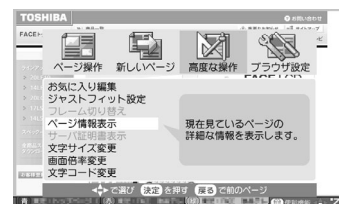
● 現在見ているホームページの情報を表示して見ることができます。

1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

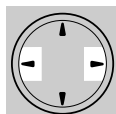
①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◄·►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「ページ情報表示」を選んで、決定ボタンを押す

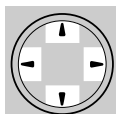
- 「ページ情報」画面が表示されます。

3 カーソルボタン▲·▼で情報をスクロール（画面送り）して見る

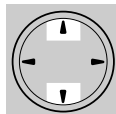
- スクロール先に情報がない場合は見ることができません。

4 終了するには、決定ボタンを押す

サーバ証明書を見る

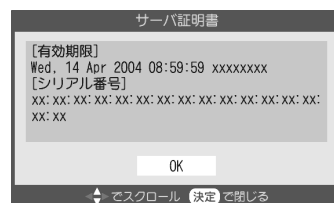
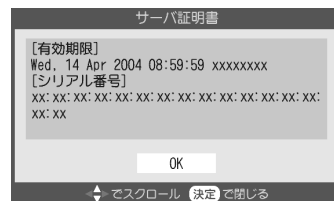
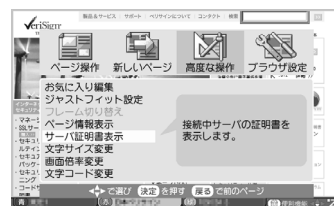
● サーバ証明書については、37ページ「用語について」をご覧ください。

1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン◀·▶で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◀·▶で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「サーバ証明書表示」を選んで、決定ボタンを押す

- サーバ証明書が表示されます。
- サーバ証明書がない場合は、「サーバ証明書表示」は薄く表示されます。

3 カーソルボタン▲·▼でサーバ証明書表示をスクロールして見る

- スクロール先にサーバ証明書の表示内容がない場合は見ることができません。

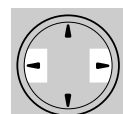
4 終了するには、決定ボタンを押す

インターネットメニューを使う

高度な操作　つづき

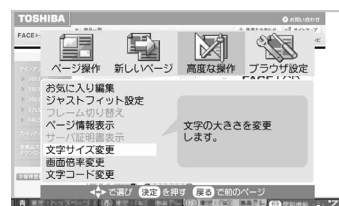
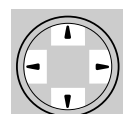
文字のサイズを変える

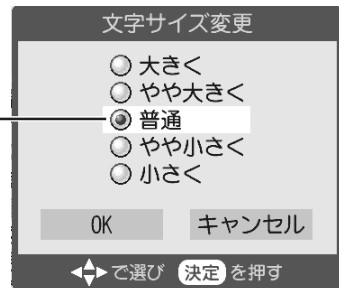
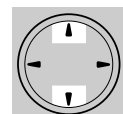
● ホームページ画面で文字の大きさが小さい場合などに、文字のサイズを変更することができます。

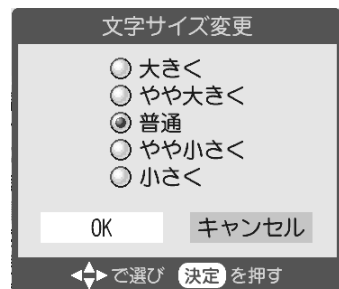
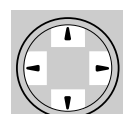
1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- ●便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- ●インターネットメニューが表示されます。

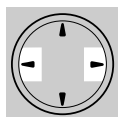
2 カーソルボタン◄·►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「文字サイズ変更」を選んで、決定ボタンを押す

- ●「文字サイズ変更」画面が表示されます。

3 カーソルボタン▲·▼でお好みの文字サイズを選び、決定ボタンを押す

- ●設定できる文字サイズは、「大きく」「やや大きく」「普通」「やや小さく」「小さく」です。

設定した文字サイズにチェックマーク「●」が付きます。

4 カーソルボタン▲·▼·◄·►で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

画面の表示倍率を変える

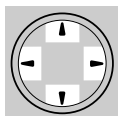
● Webページの表示を拡大したり縮小したりできます。
※ページの内容によっては、拡大･縮小されない場合もあります。

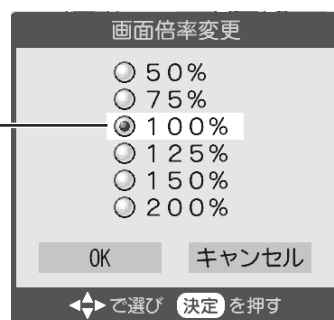
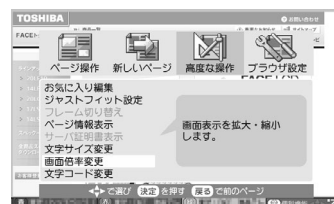
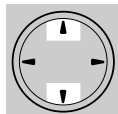
1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

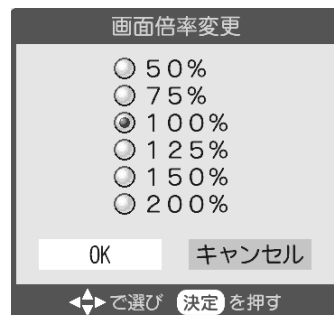
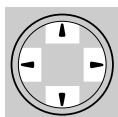
（ホームページの見かたは6ページ参照）

②カーソルボタン◄･►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◄･►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲･▼で「画面倍率変更」を選んで、決定ボタンを押す

● 「画面倍率変更」画面が表示されます。

3 カーソルボタン▲･▼でお好みの画面倍率を選び、決定ボタンを押す

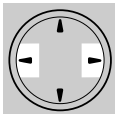
● 設定できる画面倍率は、「50%」「75%」「100%」「125%」「150%」「200%」です。

設定した画面倍率にチェックマーク「●」が付きます。

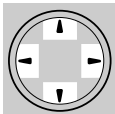
4 カーソルボタン▲･▼･◄･►で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

文字コードを変える

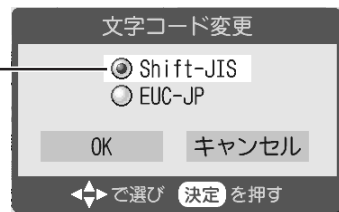
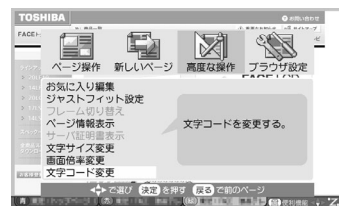
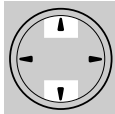
● 日本語の文章が正しく表示されない場合は、文字コードが異なっている場合があります。以下の操作で文字コードを変更してください。

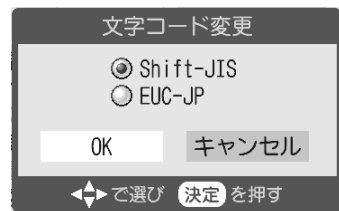
1 以下の操作で、インターネットメニュー画面にする

黄

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）
②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◄·►で「高度な操作」を選び、カーソルボタン▲·▼で「文字コード変更」を選んで、決定ボタンを押す

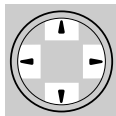
● 「文字コード変更」画面が表示されます。

3 カーソルボタン▲·▼でお好みの文字コードを選び、決定ボタンを押す

● 設定できる文字コードは、「Shift-JIS」または「EUC-JP」のいずれかです。
※一般的に日本語のWebページの場合は、「Shift-JIS」ですが、Webページによっては「EUC-JP」の場合もあります。

設定した文字コードにチェックマーク「●」が付きます。

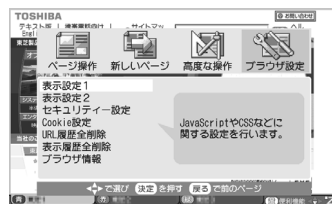
4 カーソルボタン▲·▼·◄·►で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

ブラウザ設定

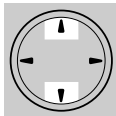
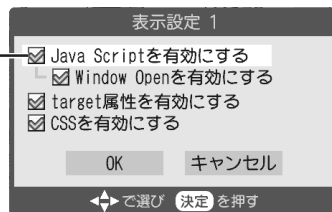
表示設定

- 表示設定には、表示設定1と表示設定2があります。
- 設定項目については、次ページの表をご覧ください。
- 各項目の用語については37ページをご覧ください。

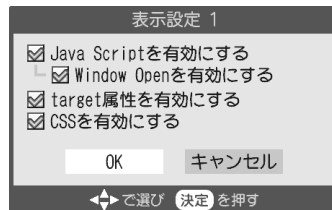
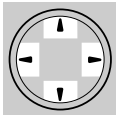
1 以下の操作で、「表示設定 1」または「表示設定 2」の画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

②カーソルボタン◄·►で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- インターネットメニューが表示されます。

③カーソルボタン◄·►で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲·▼で「表示設定1」または「表示設定2」を選んで、決定ボタンを押す
- 「表示設定1」または「表示設定2」の画面(右下図)が表示されます。

※表示設定1を選んだ場合

2 カーソルボタン▲·▼で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

- 選んだ項目が設定されます。
- 各設定項目については、次ページの表をご覧ください。

設定した項目にチェックマーク「✓」が付きます。(表示設定2の場合には「●」が付きます)

他の項目も設定する場合は、手順 2 を繰り返す

3 カーソルボタン▲·▼·◄·►で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

ブラウザ設定　つづき

■表示設定1の項目について

●各項目の用語については37ページをご覧ください。

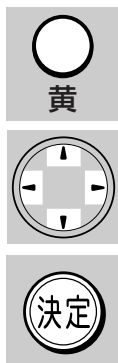
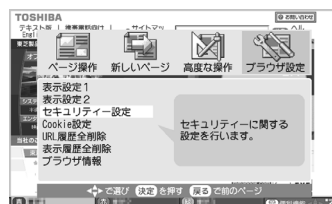
項　　　目
Java Scriptを有効にする
Window Openを有効にする(Java Scriptを有効にしているときのみ設定できます。)
Target属性を有効にする
CSSを有効にする

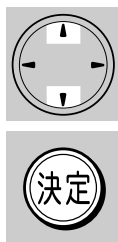
■表示設定2の項目について

項　目	設定した場合の動作(またはその項目で設定できる内容)
優先的にウィンドウを開くタブ	Webサイトからの指示で新たにウィンドウを開く際には、今ご覧の色のタブ以外の所でウィンドウを開きます。その際、どの色のタブに開くのかを優先順位をつけて設定できます。 画面表示の「優先度1」と「優先度2」にそれぞれ色を設定してください。 お買い上げ時には、優先度1:緑、優先度2:赤、に設定されています。(この設定の場合、新しいウィンドウを開く際には、緑のタブに優先的に開きますが、今緑のタブでご覧の場合には、赤のタブに開きます。)
新しいウィンドウを開いた後の動作	新しいウィンドウを開いた後、開く前と開いた後のどちらのウィンドウの操作ができるようにするのかを設定します。

セキュリティー設定

● セキュリティーに関する設定を行います。
設定項目と設定した場合の動作については、次のページの表をご覧ください。
各項目の用語については37、38ページをご覧ください。

1 以下の操作で、セキュリティー設定画面にする

①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)
②カーソルボタン◄·► で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。
③カーソルボタン ◄·► で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲·▼で「セキュリティー設定」を選んで、決定ボタンを押す
● セキュリティー設定画面(右下図)が表示されます。

2 カーソルボタン▲·▼ で設定したい項目、または表示したい項目を選び、決定ボタンを押す

設定した項目にチェックマーク「レ」が付きます。

● 選んだ項目が設定されます。
※「ルート証明書」または「CA証明書」を選んだ場合は、次ページの「ルート証明書」または「CA証明書」を選んだ場合をご覧ください。
● 各項目の詳細は、次ページの表をご覧ください。

他の項目も設定する場合は、手順 2 を繰り返す

3 カーソルボタン▲·▼·◄·► で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

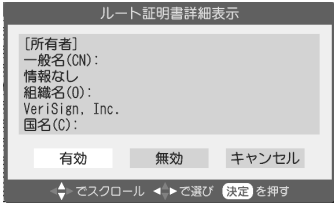
インターネットメニューを使う

項　　目	設定した場合の動作(またはその項目で設定できる内容)
セキュリティーあり／なしの混在ページを表示	セキュリティーあり／なしが混在しているページを表示します。
保護あり/なしページ間の移動時に通知する	セキュリティー保護あり→保護なしのページへの移動時に、その旨のメッセージを表示してお知らせします。
使用するSSLバージョン：SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0	SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0を使用する設定ができます。
ルート証明書	証明書の内容確認と有効／無効の設定ができます。
CA証明書	

前ページの手順2で「ルート証明書」または「CA証明書」を選んだ場合

- 証明書のリストが表示されます。
  (複数のページがある場合は、カーソルボタン◀･▶で切り換えることができます。)

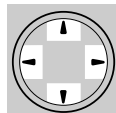
証明書の有効/無効が表示されます

- 以下の操作で、証明書の内容確認、証明書の有効／無効の設定ができます。
  (設定しない場合には、戻るボタンを繰り返し押して戻ってください。)
  ①カーソルボタン▲･▼で証明書を選び決定ボタンを押す
  ・選んだ証明書の詳細内容が表示されます。
  ②カーソルボタン◀･▶で「有効」または「無効」を選び、決定ボタンを押す
  ③戻るボタンを繰り返し押して戻る

Cookieの設定

● Cookie（クッキー）とは･･･

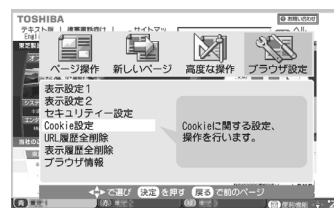
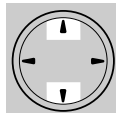
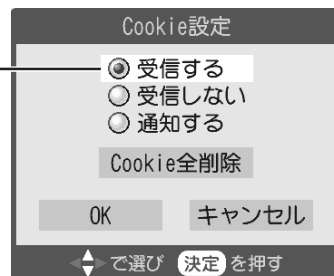
・ ユーザーの情報やアクセスした履歴などの情報をWebサーバからの指示で本機内に自動的に受信、記録して、インターネットブラウザとWebサーバ間でやりとりをするための仕組み、またはその受信･記録されるファイルのことです。Netscape社によって開発され、本機をはじめ、各種のインターネットブラウザが対応しています。多くの場合、ユーザーがWebサイトをより使いやすくするために使用されますが、個人情報の流出につながるとの指摘もされています。
本機では以下の操作により、Webサイトから送られてくるこのCookieを受信するかしないかの設定をすることができます。

※Cookieを受信しないように設定すると、Webサイトによってはまったく利用ができなくなる場合もあります。

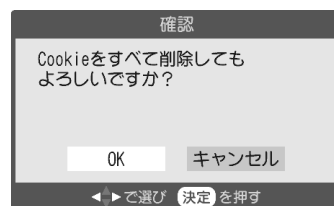
1 以下の操作で、Cookie 設定画面にする

黄

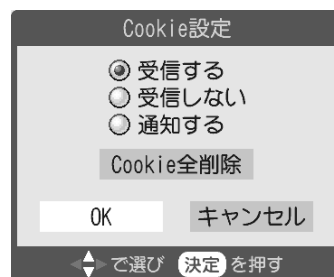
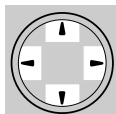
①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
● 便利機能が表示されます。（ホームページの見かたは6ページ参照）

②カーソルボタン◄･► で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
● インターネットメニューが表示されます。

③カーソルボタン◄･► で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲･▼で「Cookie設定」を選んで、決定ボタンを押す
● Cookie設定画面（右下図）が表示されます。

2 カーソルボタン▲･▼ で設定する項目を選び、決定ボタンを押す

● 選んだ項目が設定されます。
設定項目については次ページの表をご覧ください。

設置した項目に「●」が付きます。

「Cookie全削除」を選んだ場合

● 「Cookie全削除」を選んで決定ボタンを押すと、確認画面が表示されます。
Cookieをすべて削除する場合は、カーソルボタン◄･► で「OK」を選んで決定ボタンを押してください。

他の項目も設定する場合は、手順 2 を繰り返す

3 カーソルボタン▲･▼･◄･► で「OK」を選び、決定ボタンを押す。

ブラウザ設定　つづき

設定項目	設定した場合の動作
受信する	Cookieを受信し、本機内に記録します。
受信しない	Cookieの受信はしません。
通知する	Cookieを受信する際、その旨のメッセージを 表示してお知らせします。
Cookie全削除	本製品(テレビ)内に記録されているCookieをすべて削除します。

URL履歴をすべて削除する

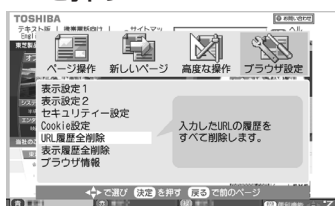
● 今まで入力したURL履歴をすべて削除するときに使います。

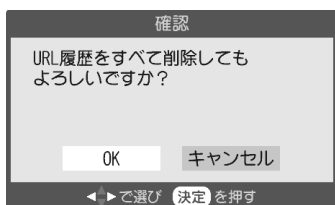
1 以下の操作で、インターネットメニューを表示する

① **ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す**
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

② **カーソルボタン◀·▶で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す**
- インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◀·▶で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲·▼で「URL履歴全削除」を選んで、決定ボタンを押す

- URL履歴全削除の確認画面(下図)が表示されます。

3 カーソルボタン◀·▶で「OK」を選び、決定ボタンを押す

- すべてのURL履歴が削除されます。

表示履歴をすべて削除する

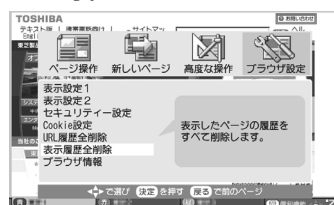
● 今まで表示したページの履歴をすべて削除するときに使います。

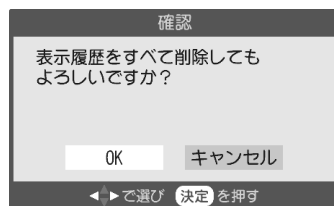
1 以下の操作で、インターネットメニューを表示する

① **ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す**
- 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

② **カーソルボタン◀·▶で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す**
- インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン◀·▶で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲·▼で「表示履歴全削除」を選んで、決定ボタンを押す

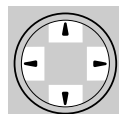
- 表示履歴全削除の確認画面(下図)が表示されます。

3 カーソルボタン◀·▶で「OK」を選び、決定ボタンを押す

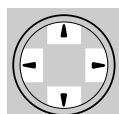
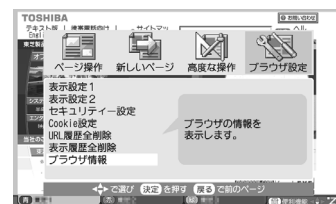
- すべての表示履歴が削除されます。

ブラウザ情報を見るには

● ブラウザの情報を表示します。

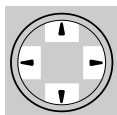
1 以下の操作で、インターネットメニューを表示する

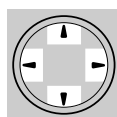
①ホームページを見ているときに、黄色ボタンを押す
- ● 便利機能が表示されます。(ホームページの見かたは6ページ参照)

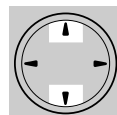
②カーソルボタン ◄·► で「メニュー」を選び、決定ボタンを押す
- ● インターネットメニューが表示されます。

2 カーソルボタン ◄·► で「ブラウザ設定」を選び、カーソルボタン▲·▼ で「ブラウザ情報」を選んで、決定ボタンを押す

- ●「ブラウザ情報」画面(下図)が表示されます。

3 決定ボタンを押す

インターネット制限設定

● インターネットを起動する際に暗証番号の入力が必要となるように設定できます。
※ この設定をするには、あらかじめ暗証番号を設定しておく必要があります。詳しくは手順**3**の「暗証番号が設定されていない場合」をご覧ください。

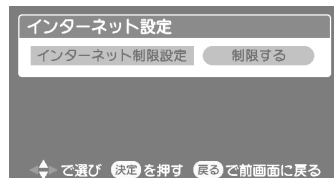
1 メニューボタンを押し、カーソルボタン▲·▼·◀·▶で「設定メニュー」を選び、決定ボタンを押す

● 設定メニューが表示されます。

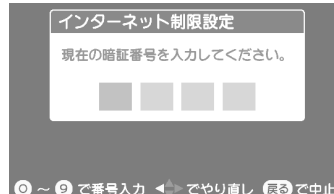
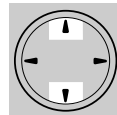
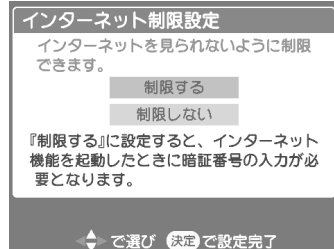
2 カーソルボタン◀·▶で「初期設定」を選び、カーソルボタン▲·▼で「インターネット設定」を選んで、決定ボタンを押す

●「インターネット設定」画面が表示されます。

3 決定ボタンを押す

● 暗証番号をすでに設定しているときは、暗証番号の入力画面になります。手順**4**に進みます。

暗証番号が設定されていない場合

● インターネット制限の設定はできません。(その旨のメッセージが表示されます。)インターネット制限設定をする場合は、暗証番号を設定してください。
・ 暗証番号の設定については、取扱説明書(本編)272ページをご覧ください。

インターネット設定
インターネット制限設定　制限する
で選び 決定 を押す 戻る で前画面に戻る

4 数字ボタン0〜9(⑪〜⑨)で暗証番号を入力する

● 間違って入力した場合は、カーソルボタン◀を押し、1桁目からもう一度入力してください。
● 入力した番号が正しければ手順**5**の設定画面になります。
● 誤りの場合は、エラーメッセージと再入力画面が表示されます。もう一度正しく入力してください。

5 カーソルボタン▲·▼で「制限する」または「制限しない」を選び、決定ボタンを押す

● 制限する・・・インターネット起動時に、暗証番号の入力が必要となります。
● 制限しない・・・インターネットを視聴するための暗証番号入力は不要です。

6 [通常画面に戻るには] 終了ボタンを押す

■暗証番号について
● ペイ・パー・ビュー番組の購入と、視聴年齢制限設定、番組購入限度額設定、インターネット制限設定、すべての初期化で使用する暗証番号は同じものです。

修理を依頼される前にお調べください

● 取扱説明書（本編）295 ページの「修理を依頼される前にお調べください」もご覧ください。

このようなとき	ここをお調べください
インターネット画面が表示されない	（1）Ether(イーサ)端子は正しく接続されていますか？ →取扱説明書(本編)199ページ「Ether(イーサ)端子の接続」に従って接続してください。 （2）インターネットにつなぐための設定は正しく行われていますか？ →取扱説明書(本編)264ページ「通信方式について」、「通信接続設定の設定項目について」をご覧のうえ、以下の設定をしてください。 ①「通信環境の設定」(→265ページ)を設定する ②「イーサネット設定」(→266ページ)を行う ※インターネット起動時に暗証番号の入力が必要となるようにする場合は、「インターネット制限設定」(→33ページ)で設定してください。 （3）プロバイダー等とのインターネットをするための契約はお済みですか？
音声が出ない	インターネット起動時は、音声は出ません。インターネットを終了すると起動前の画面に戻り音声も出るようになります。
リモコンボタンの効きが悪い	Webサイトのデータ読み込み中などは、リモコンボタンの効きが悪くなる場合があります。

エラー表示、メッセージ表示について

※ エラー表示、メッセージ表示の文章は変更される場合があります。

1.次のメッセージが表示された場合は、本機ではそのWebページをまったく表示できないか、正しく表示できません。
（またはファイルを読み込むことができません）

メッセージ	原因（ご参考）
この認証には対応していません。	本機が対応していない認証方法を要求された場合。
コンテンツを正しく表示できない可能性があります。	コンテンツの文法が不正な場合。
エラーが発生しました。	コンテンツの文法が不正な場合。
ページ内容が正しくありません。（このリダイレクト形式には対応していません。）	HTTPのサーバー側からのヘッダに問題がある場合。
ファイルが開けません。	file://で指定したURLにはファイルが存在しない場合。
ファイルが読み込めません。	file://で指定したURLからファイルが読み込めない場合。
ページが読み込めません。	コンテンツにボディがない場合。
ページの内容が正しくありません。（リダイレクト回数が制限を超えています。）	リダイレクト回数がこのインターネットブラウザで規定する最大値を超えた場合。
ページの内容が正しくありません。（正しくないURLが指定されています。）	URL入力が正しくない場合。
ページの内容が正しくありません。（MIMEタイプが正しくありません。）	MIMEタイプがサポート範囲外のものである場合。
接続に失敗しました。	HTTPのRequestヘッダを用意するためのメモリーが不足した場合。
接続に失敗しました。	HTTPのRequestボディを用意するためのメモリーが不足した場合。
このタイプの文書は表示できません。	Contentタイプがサポート範囲外のものである場合。
接続先を認証できません。	サーバーがクローズしたセッションを使用して接続をしようとした場合。
接続先を認証できません。（サーバ証明書が検証できません。）	サーバーの証明書が改ざんされている場合。
接続先を認証できません。（ルート証明書が無効です。）	ルート証明書が無効な場合。
エラーが発生しました。	サポート外の要求を受けた場合。

2.次のメッセージが表示された場合は、「対処のしかた・他」を行ってください。

メッセージ	エラーコード	原　因	対処のしかた・他
DNSの設定が正しくありません。	BR-ACS-04-020	DNSが正しく設定されていない場合。	イーサネット設定の「DNS設定」が正しく設定されているか確認してください。（→次ページの「お知らせ」の項目2、3、4をご確認ください。）
DNSが設定されていません。	BR-ACS-04-021	DNSアドレスが設定されていない場合。	
接続に失敗しました。	BR-ACS-04-022	指定したDNSサーバーからの応答がない場合。	「Ether（イーサ）端子の接続」および、イーサネット設定の「IPアドレス設定」が正しく接続・設定されているか確認してください。（→次ページの「お知らせ」の項目1、2、3、4をご確認ください。）
接続に失敗しました。	BR-ACS-04-023	指定したIPアドレスがDNSサーバーではない場合。	
接続に失敗しました。（TCPオープンエラー）	BR-ACS-04-030	TCP/IPのソケットがオープンできなかった場合。	「便利機能」（→8ページ）で読込み途中のページを読込み「中止」にしてください。
接続に失敗しました。（TCP接続エラー）	BR-ACS-04-031	TCP/IPのコネクトに失敗した場合。	接続先サーバのURLを確認してください。また「Ether（イーサ）端子の接続」が正しく接続されているか確認してください。（→次ページの「お知らせ」の項目1をご確認ください。）
接続に失敗しました。（TCP読み込みエラー）	BR-ACS-04-032	TCP/IPでの受信に失敗した場合。	「Ether（イーサ）端子の接続」が正しく接続されているか確認してください。（→次ページの「お知らせ」の項目1をご確認ください。）
接続に失敗しました。（TCP書き込みエラー）	BR-ACS-04-033	TCP/IPでの送信に失敗した場合。	送信先サーバが正しいか確認してください。また「Ether（イーサ）端子の接続」が正しく接続されているか確認してください。（→次ページの「お知らせ」の項目1をご確認ください。）
SSL接続に失敗しました。（SSL接続エラー）	BR-ACS-04-040	SSLの接続中に何らかのエラーが発生した場合。※このダイアログが表示される場合は、原因に関するダイアログも表示されます。	左記の原因により、このページを表示できません。（もう一度、接続してみても同様の場合は、このページは見ることはできません。）

エラー表示、メッセージ表示について　つづき

■次のメッセージが表示された場合は、「対処のしかた・他」を行ってください。

メッセージ	エラーコード	原　因	対処のしかた・他
SSL接続に失敗しました。(SSL、handshakeエラー)。	BR-ACS-04-041	SSLでのネゴシエイションに失敗した場合。	左記の原因により、このページを表示できません。(もう一度、接続してみても同様の場合は、このページは見ることはできません。)
SSL接続に失敗しました。(SSL読み込みエラー)	BR-ACS-04-042	SSLによる受信に失敗した場合。	
SSL接続に失敗しました。(SSL送信エラー)	BR-ACS-04-043	SSLによる送信に失敗した場合。	
接続がタイムアウトしました。	BR-ACS-04-050	HTTPによるRequest送信に失敗した場合。	接続先サーバが正しいか確認してください。また「Ether(イーサ)端子の接続」が正しく接続されているか確認してください。(→下の「お知らせ」の項目1をご確認ください。)
接続に失敗しました。(認証ヘッダがありません)	BR-ACS-04-060	認証ヘッダに不正がある場合。	
接続がタイムアウトしました。	BR-ACS-04-070	サーバーからのレスポンスを受信できない場合。	
保護あり／なしが混在したページは表示できません。表示したい場合は設定を変更してください。	BR-ACS-04-080	HTTPとHTTPSを混在して参照することを禁止していた場合で、該当する状況が発生した場合。	「セキュリティー設定」(→27ページ)で「セキュリティーあり／なしの混在ページを表示」のチェックボックスにチェックしてください。
メモリ不足のためコンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。	BR-ACS-11-002	コンテンツを表示するために必要なメモリ容量を超えた場合。	他の色タブで、ページ操作(→13ページ)の「ページの消去」を実行してから「再読込み」を行ってください。 上記操作を行っても同様のメッセージが出る場合は、このページを見ることはできません。
メモリ不足のためコンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。	BR-ACS-11-003	コンテンツを表示するために必要なメモリ容量を超えた場合。	
ページが大きすぎるため、コンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。	BR-ACS-13-008	コンテンツを表示するために必要なメモリ容量を超えた場合。	
開こうとしているページは保護されています。情報は暗号化されます。	BR-ACS-15-001	HTTPで参照している状態からHTTPSで参照を開始する場合。(エラーでなく、通知メッセージ)	——
開こうとしているページは保護されていません。情報は暗号化されずに送信されます。	BR-ACS-15-002	HTTPSで参照している状態からHTTPで参照を開始する場合。(エラーでなく、通知メッセージ)	——
接続先を認証できません。(ルート証明書が未知のものです)続けますか？	BR-ACS-15-005	ルート証明書の発行元が不明の場合	この画面で「OK」を選んだ場合：選んだページを表示します。(情報は暗号化されません。) この画面で「キャンセル」を選んだ場合：ページを見ることはできません。
接続先を認証できません。(ルート証明書が期限切れです)続けますか？	BR-ACS-15-007	ルート証明書が期限切れの場合	
接続先を認証できません。(CNがホスト名と一致しません)続けますか？	BR-ACS-15-008	CNがホスト名と一致していない場合。	
接続先を認証できません。(サーバ証明書が期限切れです)続けますか？	BR-ACS-15-009	サーバ証明書が期限切れであった場合。	
Java Scriptが想定外の動作をしている可能性があります。	BR-ACS-19-005	悪意のあるコンテンツである可能性がある場合。	JavaScriptを停止したい場合は、画面のチェックボックスをチェックしてから、「OK」を選び決定ボタンを押してください。
ファイルのアップロードには対応していません。	BR-ACS-19-006	サポート外であるファイルのアップロードを行おうとした場合。	——

■取扱説明書（本編）の該当する項目（すべて第5章の中にあります。）

項目	内容
項目1	Ether(イーサ)端子の接続
項目2	通信方法について、通信接続設定の設定項目について
項目3	通信環境の設定
項目4	イーサネット設定

用語について

● CA（Certificate Authority）証明書（中間CA証明書）

ルート証明書の下の階層にある中間証明書です。
第三者機関（認証局）のデジタル署名入の状態で、第三者機関（認証局）によって発行されます。

● Cookie（クッキー）

ユーザー情報やアクセス履歴などの情報をWebサーバからの指示で本機内に自動的に受信・記録し、インターネットブラウザとWebサーバ間でやりとりするための仕組み、またはその記録されるファイルのことです。
Netscape社によって開発され、本機をはじめ、各種Webブラウザが対応しています。
多くの場合、ユーザーがWebサイトをより使いやすくするために使用されますが、個人情報の流出につながるとの指摘もされています。
本機では、WebサイトCookieから送られてくるこのCookieを受信するかしないかの設定をすることができます。
※Cookieを受信しないように設定すると、Webサイトによってはまったく利用ができなくなる場合もあります。

● CSS

スタイルシートの一種です。Webページの視覚効果などをさらに向上させることができます。

● JavaScript（ジャバスクリプト）

Netscape社の開発したHTML文書内に埋め込まれるオブジェクト指向スクリプト言語。
ホームページのもととなるHTML文書に記述または関連付けることによって、対応しているインターネットブラウザで実行させることができます。

● SSL（Secure Socket Layer）

米Netscape社が考案した暗号通信方式。
伝送するデータを暗号化することで、第三者によるデータの盗聴を困難にします。

● Target（ターゲット）属性

リンクしたページを表示する際、Webサイトが指定したフレームに表示する機能。

● URL（Uniform Resource Locator）

ホームページが存在する、インターネット上の電子的な所在にアクセスするための文字列。
アドレスと言う場合もあります。

● WindowOpen（ウィンドウオープン）

Webサイトが指定した新しいウィンドウを開く機能。

● お気に入り

過去にご覧になったことのあるWebページを登録することによって、再びURLを入力することなくリストの中から選択するだけで、見ることができる機能です。

● サーバ証明書

ご利用のサーバが信頼できることを確認するために使用されるデジタル証明書のことです。
この「サーバ証明書」自体が信頼できなければならないため、一般的には、第三者機関（認証局）が発行したものを指します。

● スタートページ

インターネットにアクセスした時、一番最初に表示されるページのことです。
本機では各色タブごとに設定できます。

用語について　つづき

● セキュリティ

インターネットなどのネットワーク上で安全を得ること、または安全を得るための方法・システム。
（例えば、データの暗号化やパスワードによる管理等があります。）

● デジタル証明書

個人や、インターネット上のサーバなどが信頼できることを証明するためにのデータ・ファイル。
デジタル証明書は、認証局（CA：Certification Authority）と呼ばれる、信頼できる第三者により発行されます。

● ルート証明書

サーバを認証する第三者機関（認証局）を証明するものです。
このルート証明書をもとにして、サーバ証明書のデジタル署名を検証し、サーバ証明書が信頼できることを確認します。

インターネットブラウザの仕様

記述言語	HTML4.01(XHTML1.0, XHTML Basic1.0)準拠
動作記述言語	Java Script 1.5 サブセット
スタイルシート	CSS1およびCSS2の一部
セキュア通信	SSL ver2/3, TLS1.0
プラグイン	なし